

演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302

必修 2単位

渡部 瑞希

1. 授業の概要(ねらい)

今日、マーケティングやジャーナリズム、ビジネス等の領域で、実際に現場で調査を行うフィールドワーク(FW)が重要視されている。しかし、FWはやればいいというものでもない。FWの技法(参与観察やインタビュー方法)を現場で活かし、FWの成果をわかりやすく記述するスキルが必要である。本ゼミでは、そのスキルを養うためにエスノグラフィの手法を学習する。

エスノグラフィとは、FWで得た情報をもとに、ある集団やコミュニティのあり方を記述したものである。ゼミ生は各自でFWを行い、最後にエスノグラフィを書き上げることを目標とする。なお、調査対象は、観光・医療・地域社会・NGO・アルバイト先等、ゼミ生が自由に決めることができる。

2. 授業の到達目標

- ・フィールドワークの技法を習得し、個人の研究調査に生かすことができる
- ・自身の興味関心を深く掘り下げることができる
- ・他者の研究調査にも関心を抱き、互いに影響を与えることができる
- ・エスノグラフィを書きあげることができる

3. 成績評価の方法および基準

ゼミへの取り組み(50%)、個人の研究への進捗度(50%)

4. 教科書・参考文献

教科書

菅原和孝 フィールドワークへの挑戦―実践・人類学入門 世界思想社

参考文献

小田博志 エスノグラフィ入門―〈現場〉を質的調査する 春秋社

5. 準備学習の内容

文献は事前にきちんと読み課題をこなす必要があります。

6. その他履修上の注意事項

- ・オンデマンドで課題をこなしてからの対面授業になります。
- ・オンライン授業日は、第5回講義、10/17(土)になります

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
秋学期のゼミ計画と説明、プレゼン方法を行います
- 【第2回】 夏合宿の成果発表
夏合宿の調査結果をグループごとに発表し、かつ被調査者へのお礼の仕方を学習します
- 【第3回】 夏休みFWの成果発表①
各自のテーマに沿って行ったフィールドワークの結果を報告します
- 【第4回】 夏休みFWの成果発表②
各自のテーマに沿って行ったフィールドワークの結果を報告します
- 【第5回】 データを分析する
オンライン授業 10/17(土)
- 【第6回】 文献購読①―どんなエスノグラフィがよいのか
各自、当該文献箇所を読み課題を行ったうえで、ゼミにて討論&担当者による解説
- 【第7回】 文献購読②―どんなエスノグラフィがよいのか
各自、当該文献箇所を読み課題を行ったうえで、ゼミにて討論&担当者による解説
- 【第8回】 文献購読③―どんなエスノグラフィがよいのか
各自、当該文献箇所を読み課題を行ったうえで、ゼミにて討論&担当者による解説
- 【第9回】 エスノグラフィの書き方
オンデマンド(講義形式)を視聴したうえで、ゼミにて討論&担当者による解説
- 【第10回】 エスノグラフィを読む①
各自、当該文献箇所を読み課題を行ったうえで、ゼミにて討論&担当者による解説
- 【第11回】 エスノグラフィを読む②
各自、当該文献箇所を読み課題を行ったうえで、ゼミにて討論&担当者による解説
- 【第12回】 個人のFW成果発表(最終)①
一年間の成果を発表します
- 【第13回】 個人のFW成果発表(最終)②
一年間の成果を発表します
- 【第14回】 エスノグラフィを書く
提出期限までにエスノグラフィを仕上げるためにパソコン室にて執筆作業を進めます
- 【第15回】 まとめ